

〇水生生物モニタリング調査結果一覧（太田川F）

<太田川F 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目			放射性物質分析項目		
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
F-1	○	○	○	—	○	—
F-2	○	○	○	○	○	○
F-3	○	○	○	—	○	—
F-4	○	○	○	—	○	—
F-5	○	○	○	—	○	—
F-6	○	—	○	—	—	—

<太田川F 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		水質				底質		その他	
	緯度	経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透視度(cm)	
F-1	37.597533°	140.925167°	H26.7.8	8:25	8:45	19.8	19.9	砂	2.5Y4/3	根、小石	0.56	>50.0	
F-2	37.601617°	140.942283°		10:07	9:50	19.8	19.7	砂	2.5Y4/4	根、小石	0.54	>50.0	
F-3	37.604517°	140.963617°		11:10	11:22	20.0	19.9	砂	2.5Y4/4	根、小石	0.73	>50.0	
F-4	37.606967°	140.971983°		12:46	13:00	20.1	20.0	砂	2.5Y4/6	小石	0.62	>50.0	
F-5	37.602183°	140.986750°		13:55	14:10	20.6	20.8	砂	2.5Y3/3	植物片	0.58	>50.0	
F-6	37.595333°	141.012300°		15:02	—	21.7	—	—	—	—	1.30	>50.0	

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		日	時刻(水)	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度														
F-1	37.597533°	140.925167°	H26.7.8	8:25	7.2	0.9	3.8	9.1	4.3	0.03	1.4	2	1.0	0.13	0.34	—
F-2	37.601617°	140.942283°		10:07	7.1	0.9	3.7	9.2	4.7	0.03	1.4	3	1.2	0.13	0.35	0.0041
F-3	37.604517°	140.963617°		11:10	7.2	0.7	3.9	9.2	4.9	0.03	1.4	4	1.3	0.14	0.36	—
F-4	37.606967°	140.971983°		12:46	7.1	0.7	3.8	9.0	5.1	0.03	1.3	6	1.6	0.14	0.38	—
F-5	37.602183°	140.986750°		13:55	7.1	0.7	4.4	9.2	5.4	0.03	1.4	11	2.3	0.13	0.35	—
F-6	37.595333°	141.012300°		15:02	7.1	1.3	4.6	9.2	8.1	0.05	1.9	6	2.4	0.12	0.32	—

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		日	時刻	pH	酸化還元電位 E <sub>h</sub> (H.E) (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度									礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
F-1	37.597533°	140.925167°	H26.7.8	8:45	6.7	97	20.6	1.8	1.4	2.673	50.4	32.0	9.9	4.1	1.4	2.2	2.0	19	2,300	6,500	—
F-2	37.601617°	140.942283°		9:50	6.8	116	17.0	0.7	0.9	2.663	50.0	34.4	12.6	1.0	0.7	1.3	2.0	9.5	1,200	3,300	0.37
F-3	37.604517°	140.963617°		11:22	6.8	137	17.6	0.8	0.9	2.675	38.6	28.4	22.6	7.2	1.4	1.8	1.4	19	850	2,400	—
F-4	37.606967°	140.971983°		13:00	6.8	166	18.2	0.7	0.7	2.658	39.1	35.6	20.5	3.0	0.2	1.6	1.6	19	650	1,800	—
F-5	37.602183°	140.986750°		14:10	6.6	214	14.6	0.9	0.9	2.688	40.3	21.4	27.6	7.7	1.2	1.8	1.4	9.5	210	570	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<太田川F 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項		Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		成長段階	胃内容物										測定部位					
F-1	—	37.597533°	140.925167°	H26.7.1 H26.7.4	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物(藻類を含む)	相当数	0.026	—	—	180	510	—	
					藻類	シダゴケ	シダゴケ	Sphagnum sp.	ミズゴケ属	相当数	0.31	—	—	360	970	—		
					節足動物	昆虫	トノボ	エゾトノボ	Macromia amphigena amphigena	コヤマトンボ	104	0.030	幼虫(ヤゴ)	—	—	94	310	—
					節足動物	昆虫	トノボ	オニヤンマ	Anotogaster sieboldii	オニヤンマ								
					節足動物	昆虫	トノボ	ヤマサナエ	Asiagomphus melaenops	ヤマサナエ								
					節足動物	昆虫	トノボ	オナガサナエ	Oncogomphus viridicostus	オナガサナエ								
					節足動物	昆虫	トノボ	コオニヤンマ	Sieboldius albardae	コオニヤンマ								
					節足動物	軟甲	十脚	アメリカザリガニ	Procambarus clarkii	アメリカザリガニ	3	0.073	成体	—	—	200	570	—
					節足動物	軟甲	十脚	スズエビ	Palaeomon paucidens	スズエビ	44	0.058	成体	—	—	220	610	—
					節足動物	軟甲	十脚	スマエビ科	Atyidae	スマエビ科	335	0.076	成体	—	—	290	790	—
					節足動物	軟甲	十脚	モクスガニ	Eriocheir japonica	モクスガニ	1	0.064	成体	—	—	300	860	—
					軟体動物	腹足	吸腔	カワニナ	Semislucospira libertina	カワニナ	60	0.12	成体	—	—	52	160	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	カワムツ	Nipponocypris temminckii	カワムツ	4	0.022	成魚(1歳)	陸生昆虫	—	130	350	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ウグイ	Tribolodon hakonensis	ウグイ	5	0.037	成魚(1歳)	内容物あるが不明	—	280	790	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	オイカワ	Zacco platypus	オイカワ	10	0.067	成魚(1,2歳)	内容物あるが不明	—	160	420	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus	ドジョウ	2	0.012	成魚	—	—	200	530	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ヨシノボリ属	Rhinogobius sp.	ヨシノボリ属	7	0.022	成魚	—	—	600	1,600	—
					脊椎動物	両生	無尾	ツチガエル	Rana rugosa	ツチガエル	2	0.013	成体	—	—	79	190	—

- ※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- ※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- ※5：成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- ※6：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- ※7：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落したものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※8：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※9：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。